

例会報告 Rotary



お祝い・会員スピーチ

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 下屋勝比古
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 塚本 直人
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 挾土 貞吉

世界に希望を生み出そう

<会長の時間>

三寒四温って冬に聞く言葉ですが、寒い日が3日続くと4日は暖かくなるという現象で、春が待ち遠しく感じますが、5月の朝に1℃はなんと表現するのでしょうか？今日の日中22℃予想で、気温差が20℃以上になります。

こんな時に、寒暖差アレルギーやら鼻水やら疲労や頭痛が起きやすくなります。こんな時は、東洋医学的には「手足の保温」寒い空気を吸い込まないよう「マスク」の着用、しっかりと温浴、刺激物を取らないなどの対策を取ります。手首や足首周りには大切なツボがあるので、お灸や指圧なども効果的です。

さて、次回ご案内をしますが、「高山ふれあい寄席」を5年ぶりに再開することになり、水曜日夜準備会をしました。それはいいのですが、暗い闇を自転車であらって横身をした際に前車輪が段差から落ちて、転倒してしまい、左手首の捻挫と膝小僧を擦りむくケガをしました。朝ドラではないですが、「はて？」なぜ膝小僧というのだろうか？なぜ膝だけ膝小僧と言われて、小僧呼びばかりしているのか？肘坊村小僧とは言われないのか？そんなどうでも良い疑問がふと頭をよぎりました。

小僧の膝はかすり傷やら怪我の跡が多く目立つからとか、曲げた時に坊主（小僧）の頭の様に見えるから膝小僧って言われるのかなと思いました。膝小僧の骨は膝蓋骨と呼ばれ、解剖的には種子骨の一種で、筋肉や腱の中に存在し、関節内を移動して滑車の役割をして腱の能力をアップさせるものです。お皿が滑れるとなかなか直すのに苦労するものです。それで、ひざ小僧の由来は「日光にある仏像」です。その仏像があるのが、日光東照宮の隣にある「輪王寺（りんのうじ）」にある「大猷院（たいゆういん）」です。「大猷院」は、徳川3代将軍の「徳川家光」の墓があること。その「夜叉門」のすぐ左に、その仏像はあります。このゾウが膝に刻まれた青い仏像は「烏摩勒伽（うまろきゃ）」です。家光の墓を守る「夜叉門」には4つの仏像があり、そのうちのひとつがこの「烏摩勒伽」です。実はこの烏摩勒伽は、国内を見回しても他の寺ではほとんどお目にかかれない、貴重なものです。まとめると、膝小僧（ひざこぞう）の由来は？日光山輪王寺・大猷院にある仏像「烏摩勒伽（うまろきゃ）」の膝に、「ゾウ」の彫刻が刻まれていることから、「膝小僧（ひざこぞう）」と呼ばれたようです。支えがとれました。

ブラックブルズは5月19日13:00より飛騨高山ビッグアリーナにて大阪ラビッツとシーズン最終戦が行われます。会場へぜひ応援にいらしてください。寒暖差には、十分お気を付けてください。

<幹事報告>

◎はぐるま会会長より

- ・第207回高はぐるま会開催のご案内
- 日時 6月9日(日) 12:29 スタート
- 会場 飛騨高山カントリークラブ
- 表彰式 洲さきにて 18:30~ 会費 17,000円

◎飛騨慈光会後援会より

- ・令和6年度飛騨慈光会後援会総会のご案内
- 日時 5月18日(土) 15:00~
- 会場 社会福祉法人 飛騨慈光会 山ゆり福祉会館

◎ロータリー文庫運営委員会より

- ・文庫通信のご案内 ※閲覧には要ユーザー名、パスワード
- <https://www.rotarybunko.gr.jp/php/catalog.php?catGene=7386&gID=392>

◎飛騨高山国際協会より

- ・令和6年度飛騨高山国際協会通常総会の議決結果について

◎高山・デンバー友好協会より

- ・令和6年度通常総会の議決結果について

◎高山市都市提携委員会より

- ・令和6年度定例会の結果について

<例会変更>

- 高山中央 … 5月6日(月)は、法定休日により 休会
- 5月20日(月)は、新緑例会のため 18:30~ 信田 に 変更

<受贈誌>

RI日本事務局（青少年奉仕月間リソースのご案内）、(社)高山市文化協会(広報高山の文化No252)、台北市松年福祉會（玉蘭荘だより）

<出席報告>

| 出席者数 | 会員数 | 出席率 |
|------|-----|--------|
| 27名 | 37名 | 77.14% |

<本日のプログラム>

お祝い

◎会員誕生日

塚本 直人 5. 7

◎夫人誕生日

塚本 直人 智子さん 5. 13

◎結婚記念日

(当日欠席)
齋藤 章 S56.5.25
新井 典仁 H14.5.25



堺 和信、高井 道子、井辺 一章
S61.5.18 S62.5.25 S52.5.12

例会報告

◎出席表彰

伊藤 松寿
38年

◎在籍周年記念表彰

なし

◎3ヶ月表彰

- ・伊藤 松寿
- ・岡田 賛三
- ・大村 貴之
- ・鴻野 幸泰
- ・堺 和信
- ・田近 毅
- ・田中 晶洋
- ・塚本 直人
- ・平 康裕



会員スピーチ


宮川 学

私は、奥飛観光開発㈱に赴任して今年で5年になりますので、高山に住んで新鮮に感じたことを7つお話しします。



1. 歴史と文化・伝統の街である高山に、朝日町という深夜まで賑わう繁華街があることは全く知りませんでしたが、どこか懐かしい雰囲気があり、憩いの場、社交場といった感じです。
 2. 「めでた」は初めて知りましたが、代々受け継がれているのは素晴らしいことだと思いますし、「古川めでた」など地域によりバリエーションがある点に、伝統文化の奥深さを感じます。
 3. 人同士が同級生や親戚などでつながっている場合が多く、こうした関係が人と人や、地域との結びつきを強くしているのではないかと思います。
 4. 人を呼ぶときに下の名前と言う傾向があり、これは市街地よりも奥飛驒が顕著で、日中の会議でも下の名前で呼ぶことに、今でも戸惑いを感じています。
 5. 表向きは紳士ですが、仕事とか地域活性化などに対し、非常に熱い思いを持って行動している人が多いと思います。
 6. 買い物やレジャーなどで、車で1～2時間の移動は当たり前前、というのは驚きました。高山は、富山、金沢、松本、岐阜などへのハブ機能を有する大変便利で、また有利な場所だと実感しています。
 7. 新徳高ロープウェイは、地元の利用が多いと思っていましたが、少ないのが実態で、もっと利用してもらえるようなことを考える必要があると思っています。
- 以上ですが、高山は人情味があつて大変住みやすく、居心地のよい街というのが率直な感想であり、まさに第2の故郷になったな、と思っています。

奥飛観光開発について

| | | |
|------|---|---|
| 設立 | 1962年5月8日 |  |
| 所在地 | 岐阜県高山市昭和町1丁目165-1 | |
| 従業員数 | 90名 | |
| 資本金 | 1億円 (名古屋鉄道㈱、高山市、飛騨市、富山地方鉄道㈱、濃飛乗合自動車㈱、高山商工会議所) | |
| 事業所 | 新徳高ロープウェイ ホテル穂高 日和田高原ロッジ・キャンプ場 名古屋営業所 東京営業所 本社 | |

米山奨学生 挨拶

ピョッピョーパイさん

奨学生となって2回目の訪問となりました。良い方々との交流で自分もさらに向上していきたいとの思いを新たにしています。今後ともよろしくお祈りします。



<ニコニコボックス>

●下屋 勝比古さん、塚本 直人さん

大型連休はいかがお過ごしでしたか？爽やかな5月です。皆さん新緑を楽しみましょう。本日は新会員の宮川学さんのスピーチです。卓話を楽しみにしています。そして米山奨学生のピョッピョーパイさんのご来訪を歓迎いたします。飛騨高山をもっと好きになってもらえる事を期待しています。

●宮川 学さん

本日、大変僣越ではございますがスピーチをさせていただきます。会社のPRも含め拙い話になると思いますがどうぞよろしくお祈りします。

●狹土 貞吉さん、内田 幸洋さん、米澤 久二さん、田中 武さん、垣内 秀文さん、田邊 淳さん、杉山 和宏さん、榎坂 純一さん、中島 一成さん、堀 幸一郎さん、佐藤 貴史さん

今朝の最低気温0.7℃、今日の予想最高気温26℃。気温差25℃はカラダに堪えますが、久しぶりのロータリーを楽しみましょう♪

人間力を高める

第29回

いつまでも新しい出会いを

門前 庄次郎

人生の折り返し点を過ぎて久しく、毎日が同じ事の繰り返しのように、日々が単調に感じる場合があります。

そんな私がお願いされるのは、お寺や神社の役員やなかなか引き受け手の無い町内会長などです。おだてられ逃げ道無く頼まれると、気の弱い私は引き受けてしまいます。

究極は入会もしていない長寿会の会長を頼まれた事です。長寿会も高齢化??して、引っ張っていく方が居られないとの事で、毎週のように訪ねて来られました。考えてみると私も十分に入会資格があり、まち協役員の時お世話になったこともあり、副会長からやらせて頂く事になりました。

小中学生の春の出会いと別れのような初々しさはありませんが、年を重ねても新しい出会いには、新しい学びと気づきがある事を感じています。

そんな新しい出会いの中で、今神社境内を借りて地域の人々が触れ合う『納涼夏祭り』を企画しています。ゼロからのスタートなので、組織作りや資金集めなど大変なところはありますが、関わっている若い人が(たまには若い人との出会いもあります。)「面白い。当日が楽しみでしかたない。」と言って頑張っています。そんな姿を見ていると、私も少しだけは成長するかなと、楽しみながら関わっています。

お寺でこんな言葉と出会いました。『明日死ぬかのように生きなさい。永遠に生きるかのように学びなさい。』インド独立の父マハトマ・ガンジーの言葉です。明日死んでもいいくらいに今日を精一杯生きること、そして、自分が永遠に死なないかのように、時間を惜しまず食欲に学ぶことを奨励する言葉です。

私には遠くかけ離れた言葉ですが、少しでも近づく事を目指したいと思っています。